

研究課題名	超広角光干渉断層計による眼球構造に関する検討
研究の意義・目的	超広角光干渉断層計は、従来では評価が難しかった眼球周辺部の網膜脈絡膜や眼球構造を観察・評価することが可能であります。本研究により、眼球周辺部の網膜脈絡膜の構造的変化や病態を解明することができる可能性があります。本研究により、構造的変化や病態を解明し、将来的に患者様方への治療に貢献できればと考えております。
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施の許可日～2030年3月31日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2020年1月1日～2025年1月31日に大阪公立大学医学部附属病院の眼科で、超広角光干渉断層計検査を施行された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ、視力、眼圧、眼底写真などの眼科一般検査】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学医学部附属病院眼科のみで行い、他の機関に情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院眼科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 【研究責任者】所属：視覚病態学 氏名：田上瑞記
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学 大学院医学研究科 【責任者】所属：視覚病態学 氏名：田上瑞記 電話番号：(06) 6645-3867 メールアドレス：tagami.mizuki@omu.ac.jp